

捨印

捨印

## 農地法第5条第1項の規定による許可申請書

令和 \* 年 \* 月 \* 日

埼玉県知事様

使用借人氏名 株式会社 和光建設

代表取締役 畑 耕作 (印)

使用貸人氏名 和光 太郎 (印)

実印

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定したいので、農地法第5条第1項の規定によって許可を申請します。

1 当事者の氏名、住所及び職業	当事者の別	氏名	住所					
	使用借人	株式会社 和光建設 代表取締役 畑 耕作	埼玉県和光市南 * - *					
	使用貸人	和光 太郎	埼玉県和光市広沢 1 - 5					
2 許可を受けようとする土地の所在・地番・地目・面積・利用状況・普通収穫高及び耕作者の氏名	土地の所在	地番	地目	面積	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別		
	新倉 * 丁目	* * 番	畑	畑	1,200 m <sup>2</sup>	和光 太郎	市街化調整区域	
	以下余白							
計 1,200 m <sup>2</sup> (田 m <sup>2</sup> 畑 1,200 m <sup>2</sup> 採草放牧 m <sup>2</sup> )								
3 転用計画	(1) 転用の目的	農地改良に伴う一時転用						
	(2) 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細	水はけが悪く耕作に不向きであり、良質の赤土で盛土し農作業の効率化を図るため						
(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	埋立工事期間を記入してください。	令和 * * 年 * * 月 * * 日から	—年間— 2ヶ月間					
	工事計画	第1期 (着工 * * 年 * * 月 * * 日から * * 年 * * 月 * * 日まで)	第2期 (着工 年 月 日から 年 月 日まで)			合計		
		名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
	土地造成				* * * m <sup>2</sup>			* * * m <sup>2</sup>
	建築物			m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>	
	小計				* * *			* * *
工作物								
小計								
計				* * *			* * *	
4 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期	権利の存続期間	その他			
	使用貸借権	設定	許可後	2ヶ月間				
5 資金調達についての計画	使用貸人の資金により行う							
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	農地の保全行為として行い、掘削等は行わないため周辺農地への影響はない見込み。 埼玉県の農地改良等の取扱いに関する要綱を遵守します。							
7 その他参考となるべき事項								

別紙理由書のとおりとせず、農地改良をするに至った経緯の概要を記入してください。詳細と書いてありますが、概要を記入していただければ結構です。

- 関係者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地をそれぞれ記載する。
- 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれ以外の区域のいずれに含まれているかを記載する。
- 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6箇月単位で区分して記載する。
- 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合においては、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条の建築許可を要しないものであるときにはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当号を、転用行為が開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当号を、転用行為が建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第8号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第2号ロ若しくはハのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときはその旨及び理由を、「その他参考となるべき事項」欄に記載する。